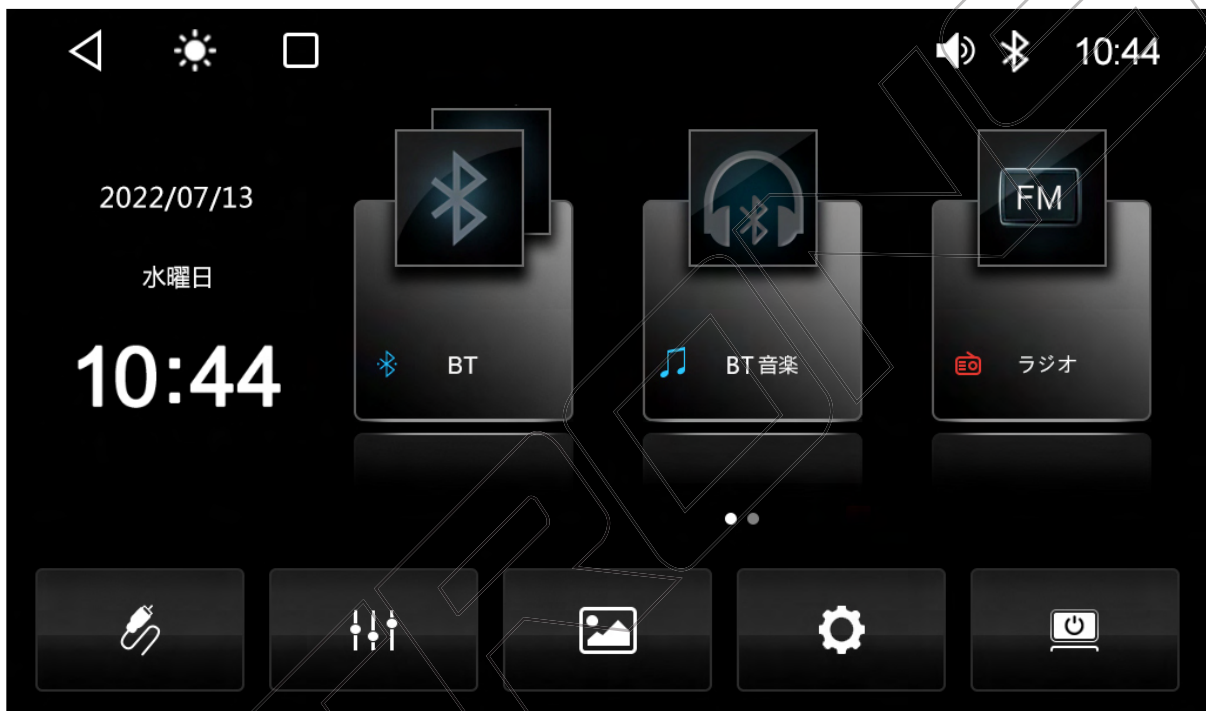


XTRONS





TL10Yの取扱説明書

このたびは XTRONS 製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、本書をよくお読みになり、記載された内容に従って正しくお使い
ください。お読みになった後も必要なときに、すぐご覧になれるよう大切に
保管してください。




安全上のご注意 (安全にお使いいただくために必ずお守りください)

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。


■ 表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。


 警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。
 注意	「人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」です。

■ お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 注意(警告を含む)しなければならない内容です。	 必ず行っていただく強制の内容です。
 禁止(やってはいけないこと)の内容です。	

接続・取り付け

 **警告**


 **禁止**


本機は、DC 12V \ominus アース車専用です。24V車で使用しないでください。火災や故障の原因となります。

エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付けと配線をしない
エアバッグ装着車に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してください。エアバッグが誤動作し、死亡事故の原因となります。


前方視界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には絶対に取り付けない
交通事故やケガの原因となります。

電源コードの被覆を切って、ほかの機器の電源を取らない
電源コードの電流容量がオーバーすると、火災や感電、故障の原因となります。

 **警告**

 **禁止**

アンテナは、保安基準に適合しない場所に貼り付けたり、再貼り付けや汎用の両面テープで貼り付けたりしない
視界不良やアンテナがはがれて、事故の原因となります。

 **強制**

取付・配線、取付場所の変更は、安全のため必ず取付専門店で依頼する
取付・配線や取り外しには、専門技術と経験が必要です。誤った取り付けや配線、取り外しをした場合、車に重大な支障をきたす場合があります。また、お客様ご自身による取付・配線は、ケガの原因となります。

作業前はバッテリーの \ominus 端子を外す
 \oplus と \ominus 経路のショートにより、感電やケガの原因となります。

作業前に、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認する
車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないように注意してください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を行ってください。

警告



強制

必ず付属の部品を使用し、確実に固定する

付属の部品以外を使用すると、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できずに外れて運転の妨げとなり、事故やケガの原因となります。

説明書に従って接続・取り付けする
説明書に従わずに接続・取り付けを行うと、火災や故障の原因となります。

コードの被覆がない部分はテープなどで絶縁する

ショートにより、火災や感電、故障の原因となります。

車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコードを挟み込まないよう配線する

断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となります。

コード類は運転操作の妨げとならないように固定する

ステアリングやセレクトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故の原因となります。

取り付けと配線が終わったら、電装品が元通り正常に動作するか確認する

正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、交通事故の原因となります。

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届かないところに保管する

誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

注意



禁止

直射日光やヒーターの熱風が直接当たる場所に取り付けない

内部温度が上昇し、火災や故障の原因となります。

アンテナやモニターを不安定なところに取り付けない

落下などの原因となることがあります。

通風口や放熱板をふさがない

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となります。

コード類は絶対に途中で切断しない

コード類にはヒューズがついている場合があるため、保護回路が動かなくなり、火災の原因となることがあります。

注意



禁止

コード類の配線は、車体の高温部に接触させない

火災や感電の原因となることがあります。

製品同梱の電源リード線は、バッテリーに直接接続しない

火災や感電の原因となることがあります。電流が不足して、バッテリーから直接電源を取る場合は、専用の配線キットを使用してください。

分岐配線をしなない

ケーブルが加熱して、火災・感電の原因となることがあります。

雨が吹き込む所や水や結露、ほこり、油煙などが混入するところには取り付けない

発煙や発火、故障の原因となることがあります。

コードが金属部に触れないように配線する

金属部に接触するとコードが破損して、火災や感電、故障の原因となることがあります。



強制

アンテナやカメラは車幅や車の前後からはみ出さない場所に取り付ける
歩行者などに接触して、思わぬ事故の原因となることがあります。

アンテナコード等を車内に引き込む際は、雨水の浸入に注意する

雨水が車内に浸入すると、火災や感電の原因となることがあります。

使用方法

警告



禁止

運転者は走行中に操作をしない

前方不注意となり交通事故の原因となります。必ず安全な場所に停車してから操作してください。

運転者は運転中に画像を注視しない
前方不注意となり交通事故の原因となります。

速度を上げての後退運転や画面だけを見ながらの後退運転はしない

バックカメラの映像は広角レンズを使用しています。実際の距離と感覚が異なるので、人や物にぶつかる恐れがあります。また、必ず目視による安全確認を行いながら後退してください。カメラの死角になっている人や物にぶつかる恐れがあり、思わぬ事故の原因となります。



強制

実際の交通規制に従って走行する
ナビゲーションによるルート案内のみに従って走行すると、実際の交通規制に反する場合があります、交通事故の原因となります。

運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず停車してパーキングブレーキをかける

テレビやビデオは、安全のため走行中は表示されません。

ヒューズを交換するときは、必ず規定容量(アンペア)のヒューズを使用する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。



注意



禁止

本機は車載用以外で使用しない
発煙や発火、感電やケガの原因となることがあります。

アンプの放熱部に手を触れない
やけどの原因となることがあります。



強制

音量は、車外の音が聞こえる程度で使用する

車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となることがあります。



注意



指のケガに
注意

モニターの収納や角度調整時に手や指を挟まれないように注意する
ケガの原因となることがあります。

異常時の問い合わせ



警告



強制

万一異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ず販売店かサービス相談窓口にご相談する

そのまま使用すると、思わぬ事故や火災、感電の原因となります。

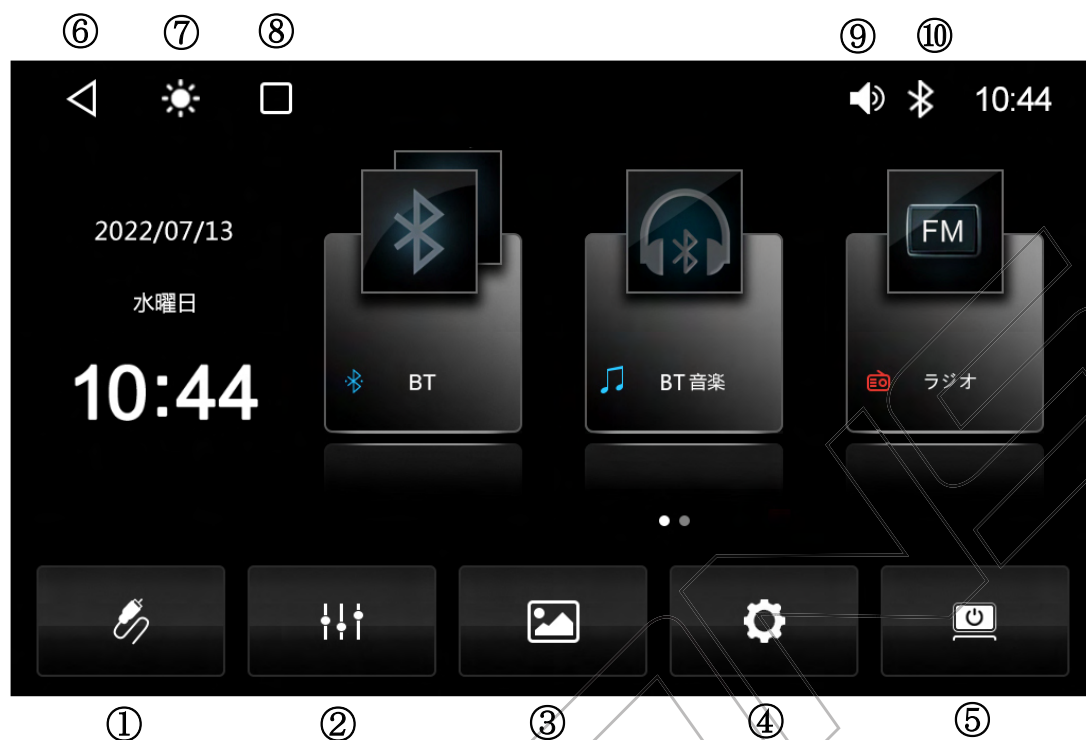
目次

ホーム画面	1
配線図	2
BT (Bluetooth接続)	3
BT音楽	4
ラジオ	5
PhoneLink	6
Carplay/Android Auto	6
ミラーリング	7
USB1/USB2	8
設定	9
ラジオエリア	9
システム言語	9
ステアリング	10
リセット	10
パネル設定	11
PhoneLink	12
iPhonelink	13
Androidlink	13
故障かな?と思ったら	14
連絡先	15

使用前の注意：

本書で使っているイラストや画面例は、実際の製品と異なることがあります。実際の製品の画面は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。詳しくは販売店の商品ページをご参考ください。

ホーム画面



① AV IN

② DSP

③ 壁紙変更

④ 設定

⑤ 電源ボタン (UI2には表示しません)

⑥ 戻る

⑦ 明るさ

一回タップすると、画面表示が暗くなります。二回タップすると、画面が真っ黒になります。画面を3秒くらい押すと元に戻ります。

⑧ ホーム

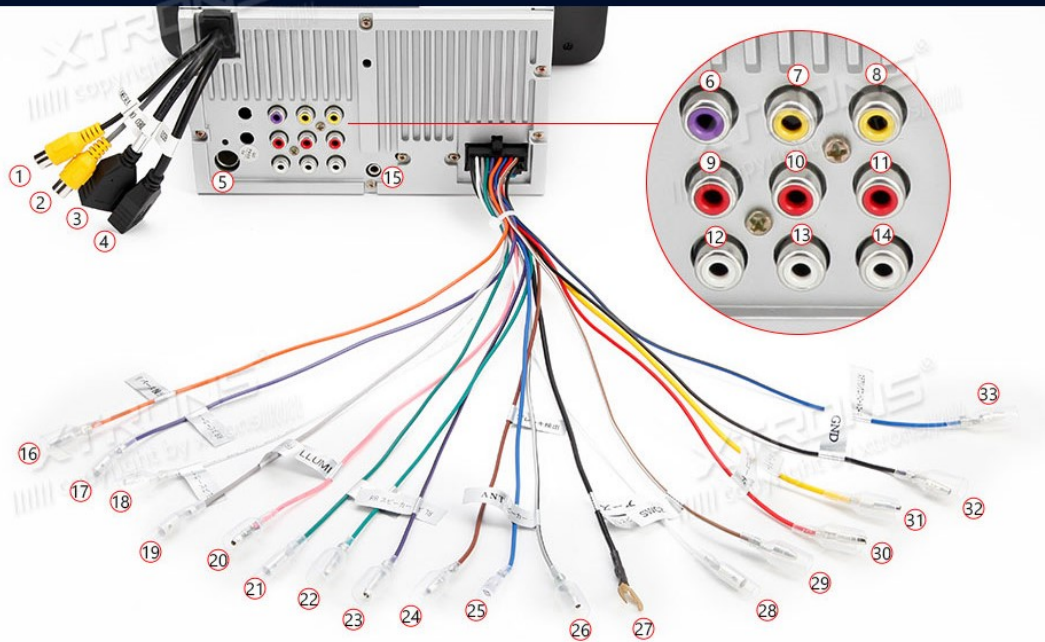
⑨ ボリューム

⑩ bluetooth (ペアリングできたら点滅しなくなり、青ライトがつきます)

配線図

実際の製品の配線は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。詳しくは販売店の商品ページをご参考ください。

配線図



- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. バックカメラ映像入力 | 18. 前左スピーカー+ |
| 2. ビデオ出力 | 19. 前右スピーカー+ |
| 3. USBポート1 (CarPlay用) | 20. イルミネーション検出 |
| 4. USBポート | 21. 後左スピーカー+ |
| 5. ラジオアンテナポート | 22. 後左スピーカー- |
| 6. サブウーファー出力 | 23. 後右スピーカー- |
| 7. ビデオ出力 | 24. ブレーキ検出 |
| 8. ビデオ入力 | 25. オートアンテナ |
| 9. 音声出力 (前右) | 26. 前右スピーカー- |
| 10. 音声出力 (後右) | 27. アース- |
| 11. 音声入力 (右) | 28. 前左スピーカー- |
| 12. 音声出力 (前左) | 29. ステアリングコントロールコード2 |
| 13. 音声出力 (後左) | 30. ACC電源+ |
| 14. 音声入力 (左) | 31. バッテリー電源+ |
| 15. 外付マイク用端子 | 32. アース- |
| 16. リバース検出 | 33. ステアリングコントロールコード1 |
| 17. 後右スピーカー+ | |

BT(Bluetooth接続)



本機とスマホのBluetoothをペアリングすると、ハンズフリー通話機能が使用できます。

スマホのbluetoothとペアリングする：

1. Bluetooth 対応デバイスを本機の 1m以内に置きます。
2. デバイスの Bluetooth 機能を ON にします。
3. スマホの使用可能なデバイスリストから本機のデバイス名「XTRONS」をタップします。

※ 機種によって本機との接続に制限が発生する場合がありますのでご注意ください。

※ 安全運転のため、運転中の通話はできるだけ避けてください。

Bluetooth 設定

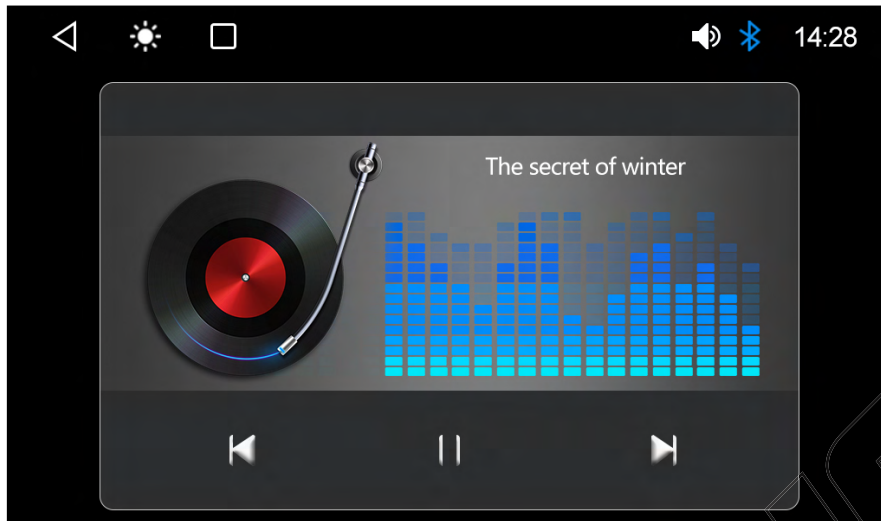
自動接続/自動応答 をオンまたはオフにすることができます。
PIN (Bluetooth ペアリングパスワード) が変更できます。
デフォルトパスワードは 0000 です。



電話番号を入力して電話をかけることができます。
電話帳または最近の通話履歴から連絡先を選択して電話をかけることもできます。



BT音楽



Bluetooth 接続できましたら、ホーム画面での「BT音楽」をタップすると、ペアリングしたデバイスに保存されている音楽が再生できます。

デバイスから音楽再生を操作してから、本機のBluetooth音楽画面で操作ができます。

機種によって本機との接続に制限が発生する場合がありますのでご注意ください。

ラジオ

*ラジオが聞けるように、まず、ラジオの受信エリアを設定してください。

設定方法：

設定 →ラジオエリア→日本 に選定する

※最大30局保存可能 (FM : 76.0MHz~90MHz)



① 周波数自動サーチ

② DX/LOC遠距離/ローカル切替

③ ST/DX切替

④ 前のチャンネル

⑤ 次のチャンネル

⑥ バンド切替
タッチすると、以下のように切替えます。
FM1 → FM2 → FM3 → AM1 → AM2

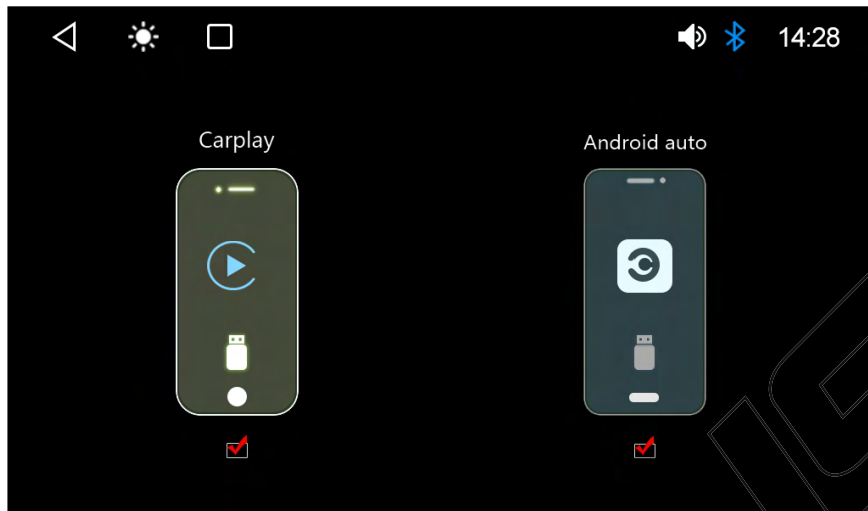
⑦ 周波数入力

⑧ 放送局リスト

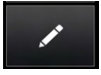
⑨ 手動サーチ

PhoneLink

1. Carplay/Android auto



Carplay (iPhoneとの有線接続のみ)

- ナビホーム画面の設定—  —パスワード1688を入力する— PhoneLinkをオンに設定してください。
iPhoneLinkをCarplayに設定してください。
- ナビ側の「PhoneLink」を起動したら、USBケーブルでナビとスマホを繋いでください。iPhone側のCarplay利用の許可をOKにしたら、ナビ側でスマホのアプリ（動画アプリ以外）が操作できます。

Android auto (Androidとの有線接続のみ)

- ナビホーム画面の設定—  —パスワード1688を入力する— PhoneLinkをオンに設定してください。
AndroidLinkをAndroid autoに設定してください。
- スマホ側のGoogle Playストアから「Android Auto」アプリをダウンロードしてください。
- ナビ側の「PhoneLink」を起動して、USBケーブルでナビとスマホを繋いでください。スマホ側の「Android Auto」を起動したら、ナビ側でスマホのアプリ（動画アプリ以外）が操作できます。

ご注意：

iPhone 付属の Apple 純正 USB ケーブルのご利用が必要です。
他の充電 USB ケーブルを使うと、CARPLAY が接続できない可能性があります。

2. ミラーリング

iPhoneとのミラーリング

1. ナビホーム画面の設定—  —パスワード1688を入力する—

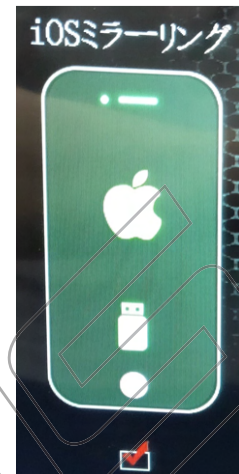
PhoneLinkをオンに設定してください—

iPhoneLinkをiOSミラーリングに設定してください。

(ナビ側の「PhoneLink」を起動すると、iPhoneのパーツがCarplayからiOSミラーリングに変更しました。)

2. ナビ側の「PhoneLink」を起動したら、USBケーブルでナビとスマホを繋いでください。

iPhone側の「コンピュータを信頼する」の許可を信頼にしたら、ナビ側でスマホの画面が（動画アプリも）そのまま表示できます。



Androidとのミラーリング

1. スマホ側の設定—システム—端末情報—ビルド番号を7回連続タップして、「これでデベロッパーになりました!」と表示されたら、開発者向けオプションが使えるようになります。設定—システム—開発者向けオプションをタップして、USB デバックを許可してください。

2. ナビホーム画面の設定—  —パスワード1688を入力する— PhoneLinkをオンに設定してください—

AndroidLinkをAutolinkに設定してください。

(ナビ側の「PhoneLink」を起動すると、AndroidのパーツがAndroid AutoからAutolinkに変更しました。)

3. ナビ側の「PhoneLink」アプリを起動して、表示されたQRコードをスキャンして、スマホで「EasyConnection」アプリをインストールしてください。

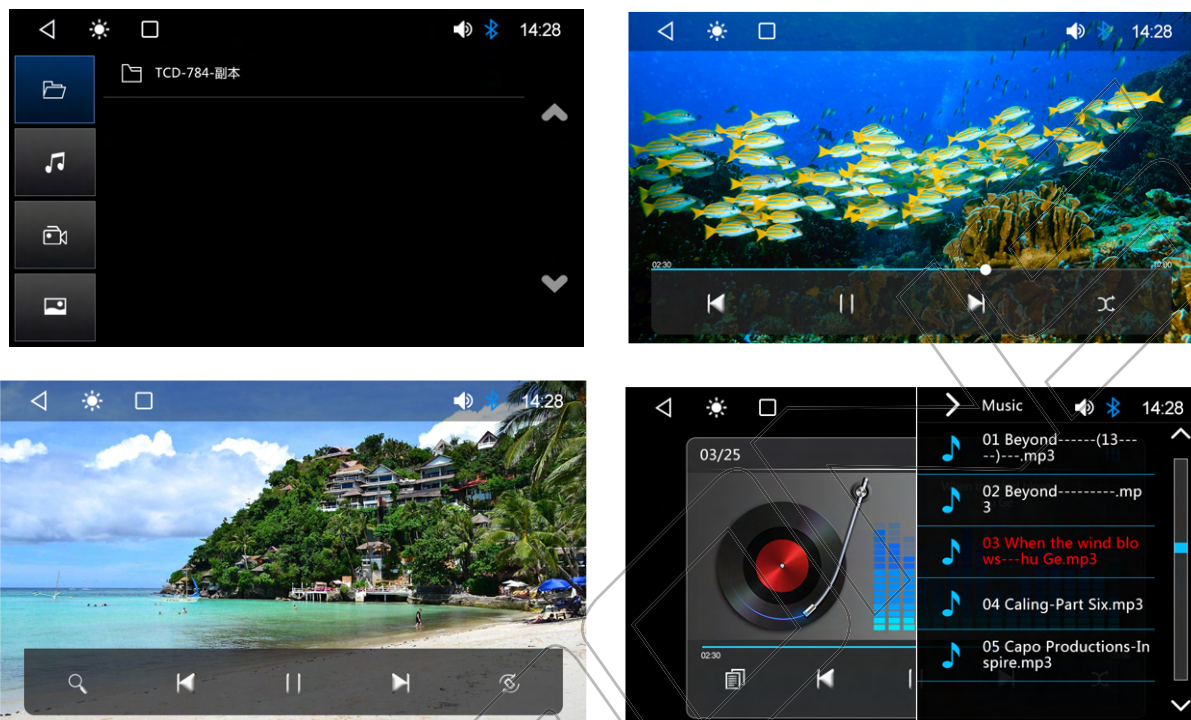
4. USBケーブルでナビとスマホを繋いでください。
スマホ側の「EasyConnection」アプリを起動したら、ナビ側の「PhoneLink」でスマホの画面が（動画アプリも）そのまま表示できます。

ご注意：

ミラーリングと Carplay/Android Auto この二つの機能は、同時に使うことができませんのでご了承いただけましたら幸いです。

USB 1/USB 2

USB メモリーを挿入して、保存された音楽ファイル、画像ファイルや映像ファイルを再生または表示できます。



♪USBの最大容量は、32GB までです。

♪音楽ファイル形式: MP3 WMA WAV OGG AAC FLAC

♪動画形式:MP4 AVI 3GP RMVB MKV

ご注意:

1. USB2.0には対応できますが、USB3.0には対応できません。
2. USBの音楽や動画を再生できるように、USBのファイルシステム FAT/FAT32 に設定してください。
3. 動画コーデックによって対応できない場合もありますのでご了承くださいませ幸いです。

設定

1. まずは画面の言語表示を日本語に変更してください。

設定方法：settings → OSD language → 日本語を設定してください。

パスワード：1688



1.1 起動画面

1.2 ラジオエリア

日本に設定しないと、ラジオが聞けないのでご注意ください。

1.3 システム言語

1.4 ビープ

タッチ音声をオンまたはシャットダウンに設定できます。

1.5 ブレーキ設定

走行中に、ビデオを鑑賞するように、ブレーキをオフにしてください。

1.6 イルミネーション検出

シャットダウンに設定すると、タッチパネルのライトがつきます。

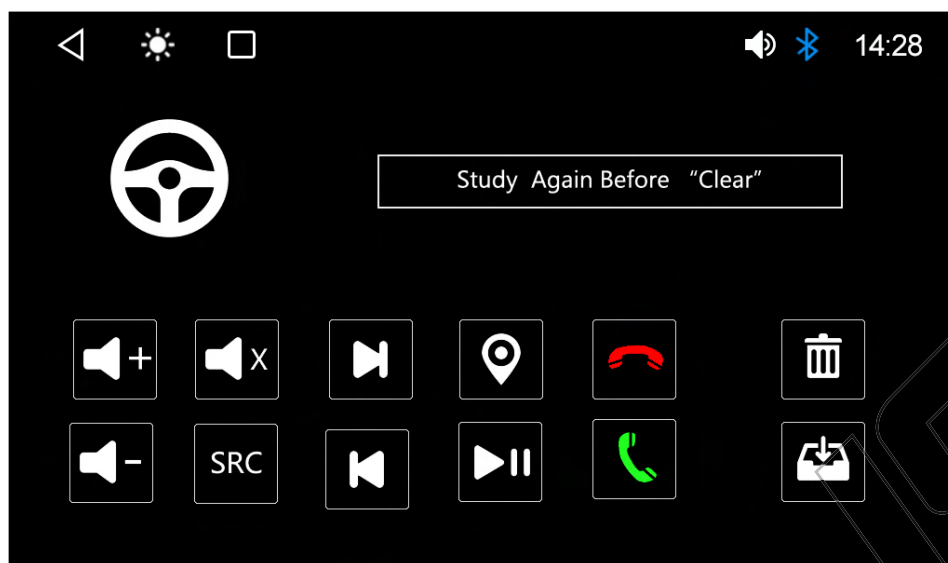
(1.9 ボタンライトで ライトの色が変更できます。)

1.7 鏡像機能

オンに設定すると、バックカメラの映像が左右転倒します。

1.8 SWC

ステアリングが設定できます。



1.9 ボタンライト

青、ピンク、緑、黄、ライトグリーン、白い、自動から一つが選べます。

1.10 時計

時間表示形式、日付表示形式が設定できます。

1.11 RDS

1.12 右ドライブ

ONに設定したら、左側の設定アイコンのリストが右側に表示されます。

1.13 ガイドライン

シャットダウンに設定すると、バック画面にナビ本体のガイドラインが表示しません。

1.14 開発者向けオプション

開発者向けオプションでの設定は工場側の開発研究員向けの調整項目のため、各項目を任意の変更しない方がおすすめです。
項目の変更により商品機能が作動できなくなる場合はご対応いたしかねますのでご了承くださいましたら幸いです。

1.15 リセット

✓を選んだら、ナビがリセットします。



2. タッチパネル

2.1 タッチ校正

タッチパネルの反応が正しくない場合は、タッチ校正をタップしてください。

2.2 パネル設定

スライダーを左右にドラッグすると、輝度、コントラスト、色合い、飽和が調節できます。

2.3 背景

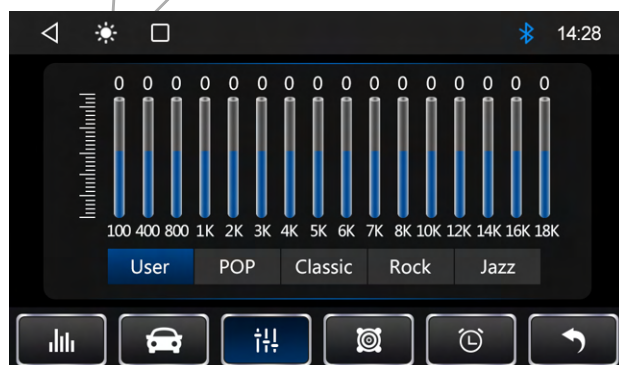
五つ背景が選べます。



3. 音声

3.1 EQ

イコライザー



3.2 起動音量

大、中間、小さいに設定できます。

3.3 バック時の音量

シャットダウンまたは大、中間、小さいに設定できます。

4. システム情報



5. 工場設定

パスワード : 1688

以下の項目をオンまたはシャットダウンに設定できます。
また、ホーム画面のアプリをシャットダウンに設定したら、ホーム画面に表示しません。



5.1 起動画面

5.2 ディスク (無効)

5.3 ラジオ

5.4 BT

5.5 BT音楽

5.6 PhoneLink

シャットダウンに設定すると、ホーム画面に「PhoneLink」アプリが表示しません。

5.7 WIFI PhoneLink (無効)

5.8 USB

5.9 USB2

5.10 カード(無効)

5.11 AV IN

5.12 AUX IN

- 5.13 テレビ（無効）
- 5.14 GPS（無効）
- 5.15 F.CAM（フロントカメラ）（無効）
- 5.16 SWC
- 5.17 ボタンライト

5.18 UI設定

パスワード：1688

UI1/2を変更すると、ナビがすぐに再起動しますのでしばらくお待ちください。

- 5.19 Can bus（無効）
- 5.20 DAB（無効）
- 5.21 DVR（無効）

5.22 iPhoneLink

CarplayまたはiOSミラーリングに設定できます。

5.23 AndroidLink

Android autoまたはAutolinkに設定できます。

- 5.24 ワイヤレスプロジェクション方式（無効）

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、下記のご確認をお願いします。

電源が入らない

- ① エンジンがかかっていない。エンジンを ON にしてください。
- ② 接続ケーブルが正しく接続されていない。ケーブルの接続をご確認ください。
- ③ ヒューズが切れています。切れたヒューズを同じ容量のヒューズに交換します。
- ④ ご自分で操作できれば、全ての配線を取り外した後、商品の 3 本の電源配線だけを仮設置してテストして下さい。

他の配線は絶縁のままにします。

赤コード：ACC（アクセサリ）に繋ぎ、

黄色コード：バッテリー電源のプラス極に繋ぎ、

黒コード：アースに繋がます；

電源配線 3 本接続後、機体が正常に起動させるかどうかをご確認ください。

音が出ない

- ① 音量が小さくなっています。音量を調整してください。
- ② 4 組のスピーカーの配線が正しく接続されていない。配線の接続をご確認ください。

ラジオ受信感が悪い

- ① アンテナケーブルの接続不良があります。アンテナケーブルの接続をご確認ください。
- ② 周りに障害物があって、受信感が良くない。受信状態安定の場所でもう一度ご確認ください。
- ③ 放送局の電波が弱い。受信ブースター（増幅器）を設置することが必要となるかもしれません。
- ④ アンテナが破損しました。破損したアンテナを交換してください。

連絡先

弊社商品は、出荷日から普通に1年の保証付き、商品のご利用に何かご不明な点がございましたら、下記弊社メールアドレスにご連絡後、対応いたします。

E-mail(メールアドレス): xtrons_jp@xtrons.com

